

ガガブタネクイハムシ

コウチュウ目ハムシ科

Donacia lenzi Schönfeldt

石川県カテゴリー 情報不足

国カテゴリー なし

選定理由

生息環境に限られるうえ、開発等により、生息環境が悪化しつつある。県内の分布は局所的で、生息地は4箇所である。

形態

体長は6.1~7.3mm。上翅は金属光沢が強く、濃い紫色。触角は暗褐色で、第3節は第2節とほぼ同長。

国内分布

北海道、本州、佐渡島、四国、九州。

県内分布

加賀市、小松市、珠洲市。

生態

成虫は5~11月に出現し、ジュンサイ、ヒツジグサ、ヒルムシロなどの浮葉植物上に見られる。

生息地の条件

丘陵部のジュンサイ、ヒツジグサ、ヒルムシロなどの生育する池沼、湿地。

生存の危機

池沼、湿地の各種開発による消失、アメリカザリガニなどの外来種の侵入や水質汚染による浮葉植物の消失。

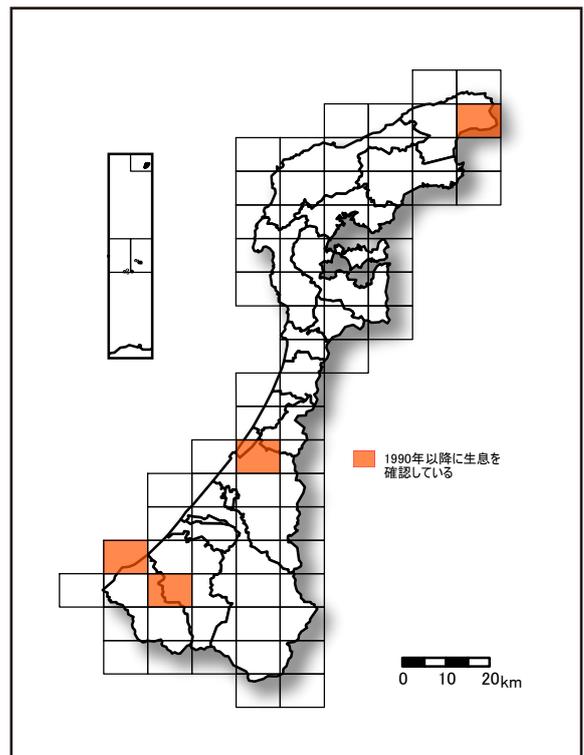
参考文献

入場 登 1993. 石川県産甲虫の記録. アカハネムシ, (5) : 3-5.

林 成多 2004. 総説・日本のネクイハムシ亜科. ホシザキグリーン財団研究報告, (7) : 29-126.

林 成多 2006. 日本産ネクイハムシ亜科の分布記録(2) ネクイハムシ属・キイロネクイハムシ属. ホシザキグリーン財団研究報告, (9) : 151-192.

写真(図)はありません。



県内の分布